

銀河レポート401

NO. 15
8月号

発行日：平成28年8月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

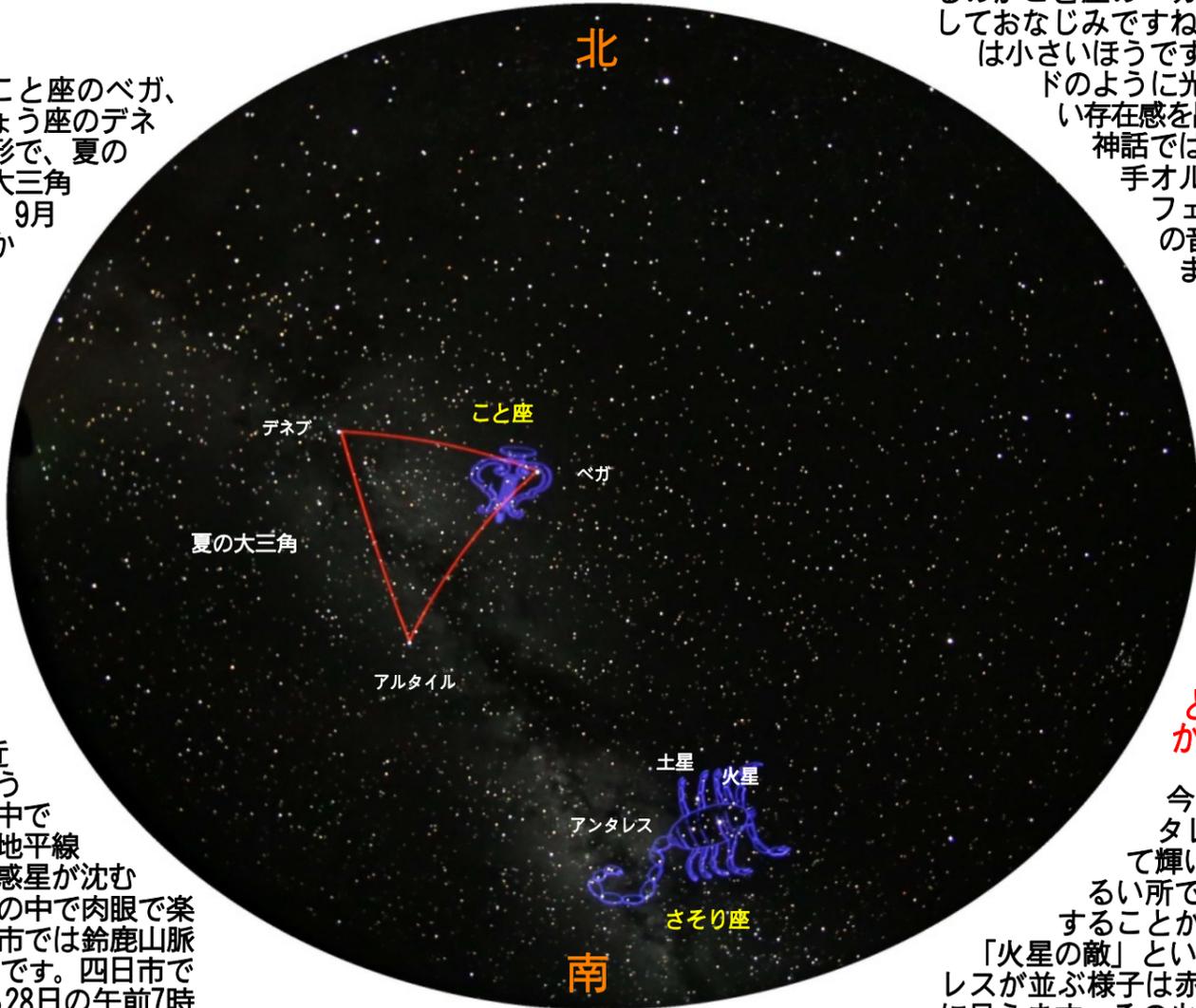
8月の星空

夏の三角形

夏の三角形は三つの1等星、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結んでできる大きな三角形で、夏の星空の目印になります。夏の三角形は、七夕の時期に昇りはじめ、9月下旬までの間が見頃です。なかでも8月上旬が頭上で輝いているので一番見つけやすいでしょう。時刻は20時から21時半頃がお勧めです。三つの星のうちベガとアルタイルは、七夕の伝説における「おりひめ（織姫）」と「ひこぼし（彦星）」です。

8月28日金星と木星が大接近

宵の明星として西の夜空低くに輝きを見せ始めてきている金星と、見納めとなってきた木星が8月28日に大接近します。金星は「明星」という名の通り、地球から見る星の中で最も明るく輝いて見えます。地平線が見える高台からだとなつの惑星が沈む19時までの50分程、夕焼け空の中で肉眼で楽しむことができますが、四日市では鈴鹿山脈があり、見ることは難しそうです。四日市では、金星と木星が最接近する28日の午前7時半ごろ、望遠鏡で見ることができそうです。ただし、近くに太陽がいますので、気をつけてください。



GINGA PORT401内で撮影

こと座

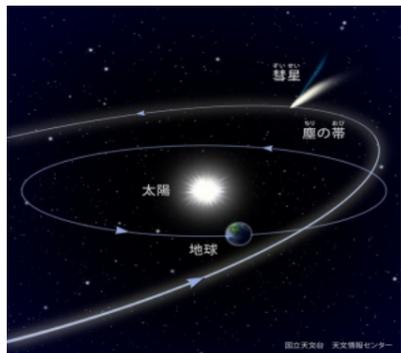
夏の三角形の中でもっとも明るく輝いているのがこと座のベガです。七夕の織姫星としておなじみですね。こと座は星座としては小さいほうですが、ベガがダイヤモンドのように光り輝いているので、強い存在感を出しています。ギリシャ神話では、この琴は、竖琴の名手オルフェウスの物で、オルフェウスの奏でる美しい琴の音色に、動物や森の木々まで聞きほれるほどの腕前だったそうです。しかし、妻を毒蛇にかまれて失った悲しみから、二度と琴を奏でることはなくなってしまいました。オルフェウスの死後、琴だけが天に上げられ、星座になったということです。

8月24日は火星とアンタレスと土星が大接近

今、南の空では火星とアンタレス、そして土星が接近して輝いています。街明かりの明るい所でも、この三つの星を確認することができます。アンタレスは「火星の敵」という意味で、火星とアンタレスが並ぶ様子は赤さを競いあっているように見えます。その火星とアンタレスが8月24日に大接近し、その近くに土星も見えています。明るさでは火星の方に軍配が上がりませんが、赤さ対決はいい勝負です。みなさんはどちらに軍配を上げますか。

ペルセウス座流星群を見よう

夏の風物詩として広く知られるようになった「ペルセウス座流星群」。1月の「しぶんぎ座流星群」、12月の「ふたご座流星群」と合わせて「三大流星群」と呼ばれています。流星とは、



わずか1mmから数cm程度の宇宙の塵が、地球の大気との摩擦によって気化した成分が光を放つ現象をいいます。塵は宇宙のいたるところにありますが、特定の宇宙空間にはたくさんの塵が集まっている所が

あり、そこを地球が通過すると流星を観測することができます。これが流星群と呼ばれるものです。では、塵はどこに多く集まるのでしょうか。それは彗星の周回軌道上、つまり彗星の通り道です。彗星から放出された大量の塵が彗星の軌道上に集まり、塵の帯ができます。その帯の中を地球が通過することで、塵が地球の大気に飛び込み、光を放つわけです。活発に流星が見られるのは8月11日～13日で、ペルセウス座が北東の空に姿を見せる21時頃から明け方まで観望できます。最も多く流星が見られるのは8月12日の21時頃と予想されていますが、この時刻は月明かりがあることや、放射点(※)が低い位置にあるので、少し見にくいかもしれません。

夜半以降は、月が沈み、放射点の高度も40度になるので、遅い時間まで起きていられる人は、夜半以降がお勧めです。

※ 流星が放射状に飛び出してくるように見える、地球上の1点のこと。

《 博物館主催ペルセウス座流星群観望会 》

日時：8月12日(金)

時間：19時から21時

場所：伊坂ダム

持ち物：レジャーシート、虫除けスプレーなど

※きらら号は出勤しません。

※天候不順時は中止です。



★★観望会★★



《 博物館主催きらら号観望会 》

日時：8月9日(火)

時間：19時30分から21時

場所：市民公園

内容：織姫星と彦星を見よう

日時：8月27日(土)

時間：19時から20時30分

場所：市民公園

内容：夏の三角形と土星を見よう

※天候不順時は中止です。

※8月は天文ボランティア主催の観望会は行いません。

8月の月

3日



新月

11日



上弦

18日



満月

25日



下弦

編集後記

朝からセミの声がにぎやかになってきました。これから夏本番です。毎日暑い日が続きますが、夜の風が心地いい日があります。そんな日は夜空を眺めてみてはいかがでしょうか。今月の見どころはやはりペルセウス座流星群。みなさんは流れ星にどんなお願い事をしますか。

